

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	大規模地域コホートを活用した加熱式タバコの使用によるがんと生活習慣病リスクの解明(うおぬま地方の健康調査：独立コホート)
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2022年7月から2024年12月の期間に新潟大学大学院健康増進医学寄附講座で実施しました『うおぬま地方の健康調査 ～10年後調査～』に御回答頂いた魚沼市および南魚沼市の住民の方を対象とします。 研究責任者 新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科 氏名：山本 卓 Tel：025-227-2200	
③ 概要	
加熱式タバコは近年、急激に普及が進んでいますが、それによる長期的な健康影響は明らかにはなっておりません。たしかに、有害物質は紙巻タバコより微量であることが知られていますが、発がん物質も含まれているため、長期的な使用によるがんや生活習慣病が発症するリスクが懸念されています。したがって、加熱式タバコの健康影響は大規模調査による解明がまたれています。本研究では、『うおぬま地方の健康調査』にご協力いただいた住民の方により確立した大規模なデータを活用することで、加熱式タバコ使用者の長期的ながん、虚血性心疾患、脳卒中、慢性閉塞性肺疾患、その他の生活習慣病の発症リスクについての解明を目指します。 本研究は、電子カルテ情報や、「うおぬま・米ネット」でえられる情報の他、検診情報、行政情報を解析に使用させていただきます。この研究の実施目的で患者さんに新たな検査や治療をお願いすることはございません。 本研究の対象者に該当される方で、ご賛同いただけない場合は、拒否機会が保証されています。その場合、⑪「お問い合わせ先」にご連絡くださいませ。	
④ 申請番号	2025-0024
⑤ 研究の目的・意義	本研究により加熱式タバコ使用にともなう長期的な健康影響(がん・脳卒中・心筋梗塞・慢性閉塞性肺疾患、その他の生活習慣病)が明らかになり、科学的なデータに基づいた喫煙に関する社会的施策が実施されていくことが期待されています。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2032年12月31日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその	電子カルテや、「うおぬま・米ネット」で保存されている病名情報の他、検診情報、行政情報（都道府県がん登録、厚労省の人口動態調査結果）におけるがんの罹患情報や予後などを利用させていただきます。使用するデ

方法を含む。)	ータは個人が特定できないように匿名化します。研究の成果は国内外の学会や専門誌などの発表に使用されることがありますが、名前など個人が特定される情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、喫煙習慣(喫煙の有無、本数、年数。加熱式タバコの使用の有無、本数、年数、銘柄)。新規に診断された病名(がん、心筋梗塞、脳卒中、慢性閉塞性肺疾患、その他の生活習慣病)、その後の経過を提供頂きます。
⑨利用する者の範囲	新潟大学のみで利用いたします。 新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科 山本 卓
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科 山本 卓
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院 健康増進医学寄附講座 氏名：田中 知宏 Tel：025-368-9009 E-mail：tomtanak@med.niigata-u.ac.jp。